

久居こどもの遊び場の整備イメージが決定 管理運営に係るサウンディング型市場調査を実施



令和7年9月5日

久居こどもの遊び場づくり事業推進会議での検討経緯

会議	開催日	参加人数	主な内容
第1回	4月16日(水)	22人	メンバー紹介、趣旨・目的の共有
第2回	4月26日(土)	26人	意見募集の呼びかけ
第3回	5月6日(火・休) (雨天)	38人	第1回久居版こどもかいぎ こどもと一緒に室内で遊び、新しい遊び場でいたいことを直接聴く
第4回	5月18日(日)	25人	目指す遊び場の理念の確認、遊び場づくり検討
第5回	6月15日(日)	34人	意見の集約、遊び場のゾーニング検討
第6回	7月21日(月・祝) (晴天)	183人	第2回久居版こどもかいぎ こどもと一緒に水遊びをして、新しい遊び場のイメージについて声を直接聴く
第7回	7月26日(土)	26人	配置案について意見交換、運営方法について検討
第8回	8月17日(日)	15人	整備イメージの作成

延べ参加人数369人 内、こども168人

メンバー登録数 59人(令和7年8月29日時点)



第1回



第2回



第3回



第4回



第5回



第6回

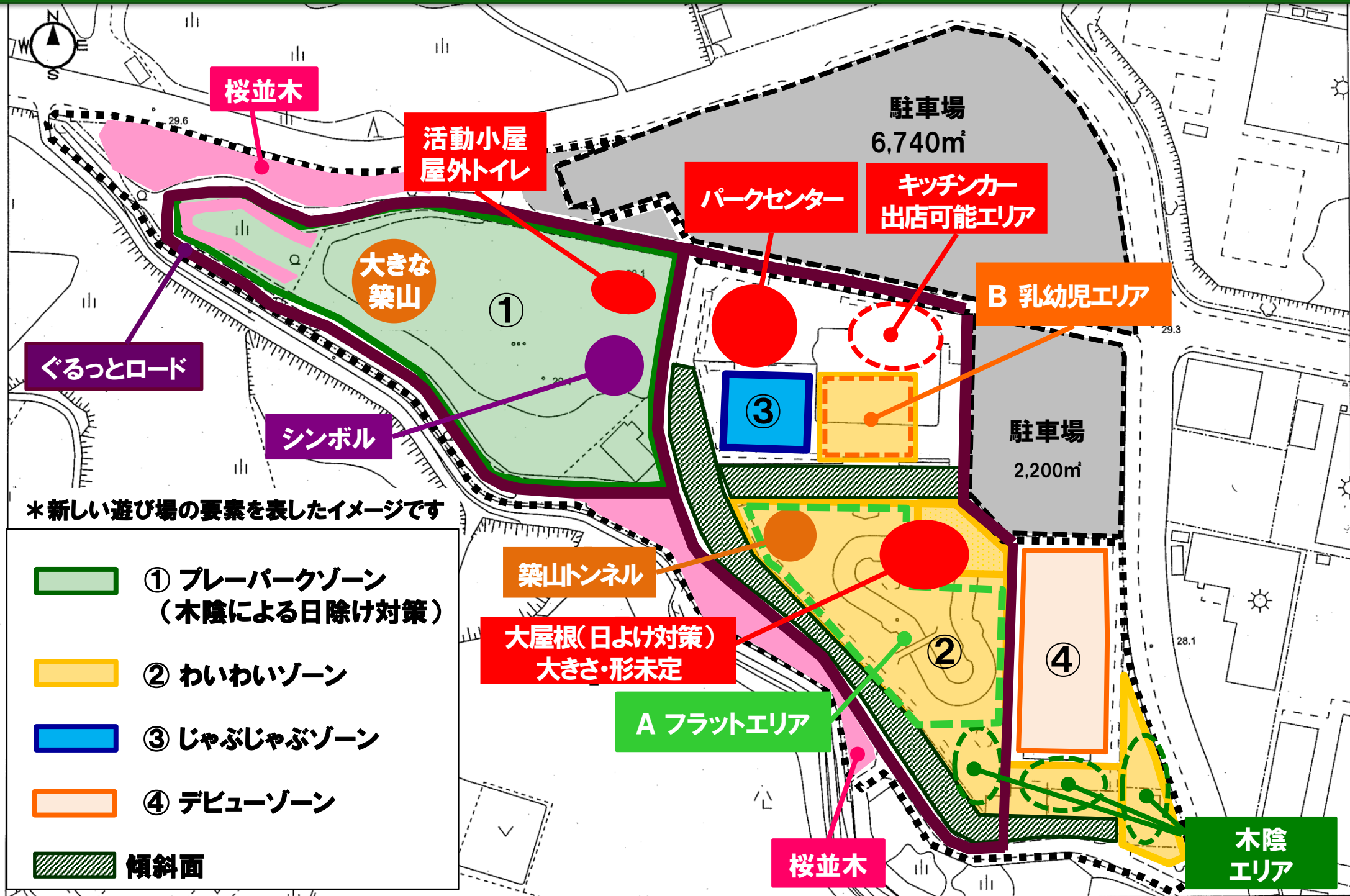


第7回



第8回

事業推進会議が提案する整備イメージ(配置案)



各ゾーン・エリアの概要・遊び場の理念

ゾーン・エリア	概要
① プレーパークゾーン	こどもが自分で遊びを創造し、自由に挑戦・失敗でき、自然とふれあいながら遊べるゾーン
② わいわいゾーン	こどもが成長に合わせて遊具などを使って遊べるゾーン
A フラットエリア	走ったりボール遊びをしたりできる開けたエリア
B 乳幼児エリア	屋外で乳幼児が遊べるエリア
③ じゃぶじゃぶゾーン	水遊びができるゾーン
④ デビューゾーン	車輪が付いた乗り物の練習ができるエリア

久居こどもの遊び場づくり事業が目指す遊び場の理念

地域全体で、こどもの**豊かな成長**を育む遊び場を共につくります

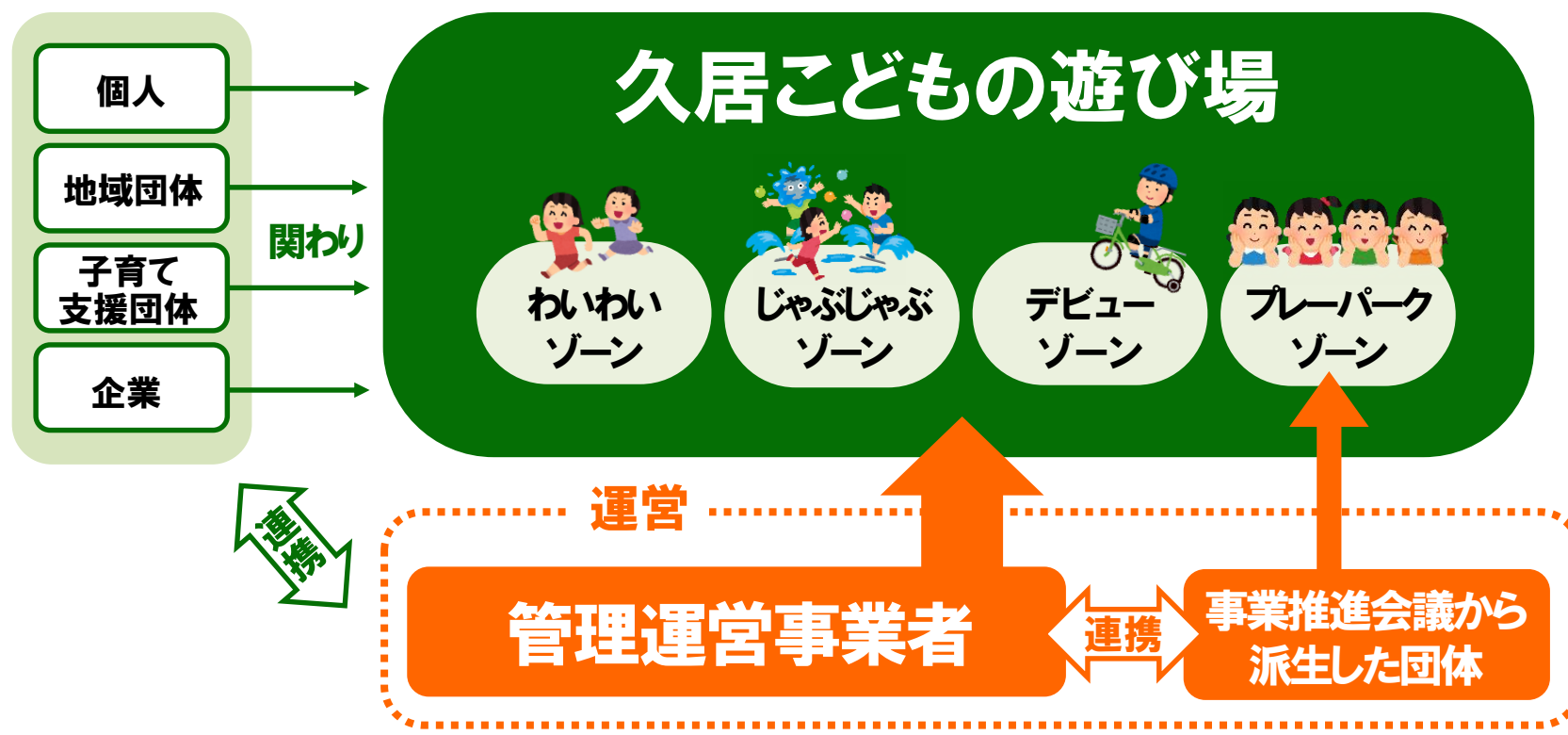
- こどもが主役となり、自ら遊びを創造し、自由に挑戦・失敗できる環境を大切にします
- 四季折々の変化に富んだ自然とふれあいながら、五感を使ってのびのびと遊べる場とします
- こどもを中心に、保護者、地域住民、世代を超えた人々の交流が生まれる、開かれたコミュニティの場を目指します
- 地域と行政が連携しながら、共にこの遊び場を「育てていく」プロセスも大切にします

提案いただいた整備イメージを元に、基本設計を実施

遊び場完成後の管理運営方法について①

久居こどもの遊び場づくり事業推進会議からの提案

- 施設全体は、事業者に久居こどもの遊び場の理念を理解して管理運営してほしい
- プレーパークゾーンは、事業推進会議から派生して団体を組織し、運営したい
- 遊びの活動に個人・団体・企業等に関わりを持てる仕組みをつくりたい



遊び場完成後の管理運営方法について②

提案の実現に向けて

- 久居こどもの遊び場の管理運営に企業が参入する可能性の把握
- プレーパークを運営する団体、遊びに関わる個人・団体との連携のための条件把握



サウンディング型市場調査の実施



調査結果をふまえて、管理運営内容の決定

サウンディング型市場調査

募集対象者

久居こどもの遊び場全体の維持管理・運営等や遊び場の魅力向上に関心のある民間事業者(法人またはグループ、個人事業主、団体等を含む)

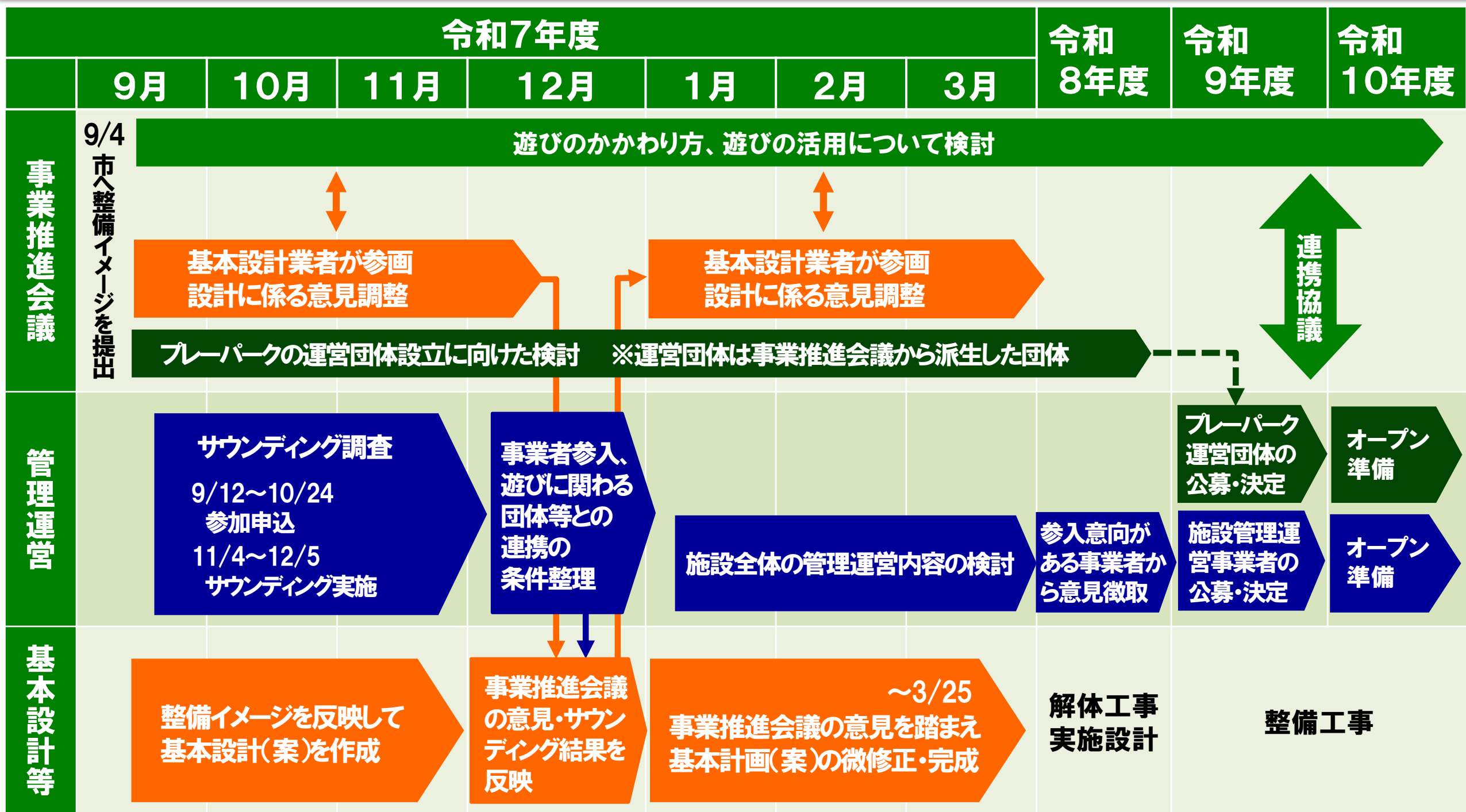
調査内容

- 公園の管理運営に企業が参入する可能性
- プレーパーク運営団体、遊びに関わる個人、団体、地域住民との連携のための方策
- 有効な管理運営の手法
 - 平日の利用促進のためのアイデア
 - 遊び場の拡散性が高くより効果が見込める宣伝手法
 - イベント等の年間スケジュール
- 収支のイメージ

調査の流れ

- 1 参加申込み及びアイデアの提出
令和7年9月12日(金)～10月24日(金)
- 2 サウンディング(ヒアリング)実施
令和7年11月4日(火)～12月5日(金)

スケジュール



問い合わせ



久居総合支所 地域振興課

TEL :059-255-8819

FAX :059-255-0960

E-mail:255-8812@city.tsu.lg.jp